**èVinoエヴィーノ　≪新入荷のご案内 2月≫** 2.2023

≪お取引先各位≫

日頃より格別のご愛顧、心より感謝しております。

2月の新入荷をご紹介させていただきます。ランブルスコを語る上で、絶対に外せない男ヴィットーリオ グラツィアーノより久しぶりのスミルツォ含む新ヴィンテージ！ラツィオのコルヴァジャッラは、2年目とのアンバー他各キュヴェ届いております。そしてエヴィーノ唯一のシチリア（汗）ボナヴィータより、十分に熟成期間を取りロザート2020＆ファーロ2016と合わせてご紹介させていただきます！

★**少量入荷ワイン** ご注文締切**～2/14(火) 12:00 ※締め切り後リクエスト数が上回った場合、数量を調整させていただきます。**

**2/15(水)** 頃より出荷 **※分散出荷を行うため、納品日指定に合わせられない場合があります。**

現在取り扱い倉庫より、1日あたり出荷制限が設けられております。出荷の集中を避けるため、分散出荷を取り入れさせていただきます。

出荷の混乱を避けるため、まとまったご注文より優先させていただきます。どうかご理解、ご協力お願いいたします。

**Vittorio Graziano** ヴィットーリオ グラツィアーノ エミリア＝ロマーニャーモデナーカステルヴェートロ ディ モデナ

テキスト, 手紙

自動的に生成された説明ランブルスコの生ける伝説、ヴィットーリオ グラツィアーノ。マイペースな人柄からはそんな様子は微塵も感じません。しかし彼の造るランブルスコは、ビン内再醗酵にありがちな重さや嫌味のない、素晴らしい飲み心地をもつ最高のランブルスコ。今年は嬉しい事に、ロゼフリッツァンテ「スミルツォ」も久しぶりに入荷しております！

**Ripa di Sopravento21****リーパ ディ ソプラヴェント**≪新ヴィンテージ≫

昨年で70歳を迎えたヴィットーリオ。ワイン造りは変わらず続けておりますが、やはり体力的な限界もあって、生産本数はかなり少なくなっております、、汗。今回もある程度の量は入荷しておりますが、決して多くないのが残念です、、。2021年は天候の影響もあり、収穫量自体が少なかったヴィンテージ。果実が凝縮し糖度が上がった結果、例年よりもヴォリュームがあり泡も元気です。果実は強く厚みを感じますが、非常にキレイな酸と香りが特徴的で、ネガティヴな要素をほとんど感じません。現時点でも十分に美味しいですが、さらに熟成期間を取ってあげる事で、柔らかみや複雑さが出てくるように感じます。

テキスト, 手紙

自動的に生成された説明**Smilzo(20/21) スミルツォ** ≪新ヴィンテージ≫

2年ぶりのリリースとなるランブルスコ ディ ソルバーラで造るロゼフリッツァンテ。2019は極僅か、2020は醗酵がうまく進まずボトル詰め自体を見送る結果となりました、、。ヴィットーリオ曰く「オレは工場みたいに毎年同じワインを造るわけじゃない。毎年の天候、収穫の良し悪し、醸造だって毎年一緒ってワケには。オレもあと何回収穫に臨めるかわからないし、すべてが貴重な経験なんだ」、そんな、ちょっと寂しい発言も気になる最近のヴィットーリオです、、。今回のスミルツォは2021の収穫をベースに、ボトル詰めせずに保管しておいた2020を加えてボトル詰め。結果、2020の残糖を使って再醗酵がうまく進みました。どちらも天候に恵まれたヴィンテージという事もあり、果実味豊かでいて、熟成による複雑さも感じられる味わい。久しぶりのスミルツォ、ぜひお楽しみいただけますと嬉しいです！

テキスト, 手紙

自動的に生成された説明**Lambrusco”Fontana dei Boschi” 20ランブルスコ “フォンタナデイボスキ”** ≪新ヴィンテージ≫

一般的なシャルマー式ではなく、伝統的な瓶内再醗酵にて造られる本当のランブルスコ。1970年代、大資本化・大量生産の大きな流れに一人で立ち向かい、当時から今と変わらない自然回帰の農業と、伝統的なランブルスコを造り続けてきたヴィトーリオ。年の特徴をそのまま切り取りながらも、年ごとに異なる様々なアプローチによって生まれる、魔法のようなランブルスコ。2020は天候に恵まれ、良く熟した果実の印象が強いヴィンテージ。かといって過熟でパワフルな表情ではなく、果実の柔らかさと酸のバランスが心地よい、素晴らしい味わいに仕上がっております。これほど繊細で複雑さを持ち、ランブルスコ本来の心地よさも忘れない、グラツィアーノのランブルスコ。皆様に知っていただきたいワインの一つです。

ダイアグラム

自動的に生成された説明**★Brutsprintstin 16 ブルットスプリングスティン** ≪新ヴィンテージ≫

造りはじめはダジャレでしたが、ヴィットーリオが適していると感じるブドウが収穫できた時にだけ造られる、瓶内二次醗酵のスプマンテ。今回の中身は2016がベース。リーパ ディ ソプラヴェントの畑から、スプマンテに適したブドウをすべて自ら選別して収穫するという彼。生産量も極僅かのため、一般的には紹介されていないワインでもあります。

テキスト, 手紙

自動的に生成された説明モデナ近郊では雨が多く、日照に恵まれなかった2016。酸が必要とされるスプマンテにとっては、理想的ともいえるヴィンテージだったと話すヴィットーリオ。瓶内で24か月以上、酵母の活動が完全に止まってからオリ抜き（スボッカトゥーラ）、その後2年の熟成を経てリリースされたスプマンテ。キメの細かい泡と心地の良いブドウ由来の甘み、そして酸のバランスが取れた理想的な味わい。今後も生産量はあまり考えていないヴィットーリオ。今回も入荷量は少ないですが、彼の「遊び心」を象徴したようなワイン、ぜひ楽しんでいただきたいワインです。

**★Tarbianaaz (17-3) タルビアナーツ** ≪最終ロット≫

モデナで行われていた祝祭用のワイン造りをモチーフに、醸造学の常識を完全無視したグラツィアーノ唯一の白ワイン。果皮と共に醗酵を行うのですが、浮き上がった果帽を崩さず、そのままの状態で2か月以上、、。果帽によって密閉された液体は、酸欠状態に陥ることで、酵母の活動が抑制されます。緩やかでいてかなり危うい長期間醗酵に耐え、完全醗酵を迎えたヴィンテージのみリリースされる特別なワイン。2017最後のロットが少しですが入荷しております。

自分のカンティーナで3年以上熟成期間を取ったタンク。他の樽とブレンドせずにボトル詰め、2年間のビン熟成を置いたもの。熟成することの大切さ、グラツィアーノという人間味溢れる造り手の魅力がたっぷりと詰まった、素晴らしいタルビアナーツです。

**Corva Gialla**コルヴァ ジャッラ ラツィオーヴィテルボールビリアーノ

ラツィオとウンブリアの州境、オルヴィエートにあるブドウ畑。都会での暮らしからセミリタイアし、ワイン造りだけでなく、野菜作り、羊や鶏を育てる、自給自足の生活を求めて農園を営むベアトリーチェ。それぞれ新しいヴィンテージをリリースさせていただきます。昨年、実験的に醸造した白「Amberアンバー」も少量ですが入荷。スタート時点よりワイン造りをサポートしていたレ コステ、ジャンマルコの手を離れ、コルヴァ ジャッラとして独自の道を進み始めた2021ヴィンテージ。今まで以上に親しみやすさ、軽快さを感じるワインになりました！

テキスト が含まれている画像

自動的に生成された説明**★Bianco21 ビアンコ ≪新ヴィンテージ≫**

オルヴィエートの豊かな土壌環境で栽培された白ブドウより醸造されるビアンコ。前回2020より、陶器製の醗酵桶（テラコッタよりも高い温度で焼成）の中で醗酵を行うようになりなったことで、ワイン自体に柔らかさを感じるようになったと思います。2021年は収穫量が少なく凝縮したヴィンテージ。やや高めの揮発酸と豊かな果実味のバランス、味わいの強さはやはり土地由来の重厚感、オルヴィエートの個性を感じる白です。もはやお約束になりつつありますが、、抜栓してからは早めに飲み干していただきたいワインです、、汗。

ダイアグラム

自動的に生成された説明**★AMBER20 アンバー ≪新ヴィンテージ≫**

ダイアグラム

自動的に生成された説明近くの農業学校の生徒たちが栽培したブドウから造られるアンバー。学校ではまだ醸造を行う設備がないこともあり、そのブドウを引き取り醸造したベアトリーチェ。「果皮が厚くタンニンのあるグレケットの個性を表現したかった」、そう話す彼女。これからの時代を担う若い学生達より受け取った大切なブドウ、。あくまでも実験的な醸造のため、トノー2樽だけの醸造となりますが、除梗したブドウは果皮と共に木樽で約2週間、果皮や種子の要素を十分に引き出したワイン。2年目となる2020は、地域的にも天候に恵まれ、昨年よりも非常に凝縮、果実を強く感じる味わいとなりました。グレケット持つタンニンの強さ、時間と共に開いてゆく味わいの深さ、奥行き。非常に興味深いワインだと思います。

**Rosato21 ロザート ≪新ヴィンテージ≫**

樹齢の若い区画の畑より収穫されたブドウより造られるロザート。2021は非常に凝縮したヴィンテージではありますが、ロザートはそこまでの凝縮や果実味よりも、口当たりの軽さ、飲み心地を感じるワインに。モンテプルチアーノは、ほとんど果皮と触れずに果汁のみで醗酵。味わいの軽やかさと酸、果実のバランス、飲んでいて疲れを感じない心地良いロザートです。

**Rossetto21 ロッセット ≪新ヴィンテージ≫**

**ダイアグラム

中程度の精度で自動的に生成された説明**小ぶりな赤という意味合いの軽やかさを持った赤ワイン。最近は毎年、ロッソとは違う立ち位置のワインとしてリリースされるようになりました。サンジョヴェーゼの畑で、標高の高いところより収穫される骨格のあるブドウから生まれるロッソ。対照的に、標高が低く果実が豊かに成熟するロッセットは、飲み心地を追求しています。2021は果実味の強さというより、しっかりとした酸とフレッシュな果実味、アンバランスな印象をほとんど感じない味わい。今までで一番スムーズで軽やかさを感じる味わいだと思います。

**★Rosso17 ロッソ ≪新ヴィンテージ≫**

コルヴァジャッラの畑の中で、丘の頂点に当たるサンジョヴェーゼ。緩やかな傾斜ですが、丘の上と下では決定的な違い「表土の厚さ」の違いがあります。火山岩盤の上に堆積した豊かな土地のため、表土の厚い下の畑では、豊かではあるものの、岩盤由来のミネラルの乏しい「簡単なワイン」になってしまいます。対照的に表土が薄く、土地が貧しい丘の上では、ブドウ樹が意識的に根を深く張り、岩盤の中にまで伸びる事で、火山性由来の軽やかでいて複雑なミネラルを豊富に感じるサンジョヴェーゼとなる、そう考えている彼女。前回2016年が非常に素晴らしく、しばらく欠品となっておりましたが、今回合わせて2017をリリースさせていただきます。2017年は初夏の暑さ水不足となったヴィンテージ。樹齢の若い畑が中心のコルヴァジャッラでは、樹が干からびて死んでしまうほどの酷暑だったといいます。収穫量は例年よりもかなり少なくなってしまいましたが、その分ブドウの凝縮は素晴らしくなりました。2016に引き続き、十分に熟成期間を取りましたので（汗）、熟成も進み非常に素晴らしい状態です！暑い年特有の香り強く、ヴォリュームも感じながらも複雑さ、繊細さ、バランスの取れた味わい。単なる飲み心地だけではない魅力的な赤となっております。

**Bonavitaボナヴィータ** シチリアーメッシーナーファーロ スーペリオーレ

**テキスト が含まれている画像

自動的に生成された説明**シチリアでありながら、その毛色は全く異なる独自性を持ったファーロ。シチリア最北東に位置し、2つの海流が混ざることで常に風が吹き続ける。そして北向きの斜面ではシチリアでは失われがちな「酸」を保ったネレッロ マスカレーゼ、そして土地のオリジナルであるノチェーラは、他にはない強い酸と骨組みを与えます。シチリア最古であり最少のDOCでありながら、そのポテンシャルを知られた希少な土地。そして、小規模ながらそのファーロの実力を証明し続けてきた「Bonavitaボナヴィータ」。ロザート、ファーロ合わせて新しいヴィンテージをご紹介させていただきます。

**Rosato2020 ロザート ≪新ヴィンテージ≫**

ファーロと同じセパージュで造られる、決して早飲みではない「力」を秘めたロザート。現地でのリリースより2年ほど遅れておりますが、その分熟成を遂げて素晴らしく成長した2020。フレッシュさよりも果実の熟成、味わいを求めているジョバンニ。それはロザートであっても変わりません。果皮との接触は短時間ではありますが、元々酸もタンニンも豊富に含むネレッロ マスカレーゼ、十分に強いタンニンや果皮のポテンシャルを感じさせます。そして熟成によって理想的なバランスを感じるロザート。ネレッロ マスカレーゼ単体では表現できない、3つのブドウが合わさることで生まれる特有のハーブ香。滋味深くもメリハリを感じる、複雑さを兼ね備えたロザートです。

会社名 が含まれている画像

自動的に生成された説明**Faro2016 ファーロ ≪新ヴィンテージ≫**

こちらについても、現地のリリースからは大幅に遅れてしまっておりますが、、今回2016をリリースさせていただきます。天候に恵まれた2016、平均気温の高いシチリアにありながら、北向きの斜面、海の潮風の影響もあり収穫を10月中～下旬まで遅らせることが可能というネレッロ マスカレーゼ。果実の熟度の高さはもちろん、熟れた果皮のもつ香ばしさ、タンニンに甘味さえ感じるような状態。大樽で5週間以上、醗酵が完全に終わってからも続く長いマセレーションは、タンニンの強さというより余分なものを吸収し、よりワインに繊細さを残す、そう考えているジョバンニ。約4年近く遅れてのリリースとなってしまいましたが、その時間は無駄ではなかったと心底感じる味わいとなりました！

**San Fereolo** サン フェレオーロ **≪ヴィンテージ変更≫** ピエモンテ―クネオードリアーニ

**Austri 2014 Langhe DOC Rossoアウストリ** ≪新ヴィンテージ≫ **750ml＆★1500ml**

マップ が含まれている画像

自動的に生成された説明昨年のリリース時点でご紹介できませんでしたアウストリ、新しいヴィンテージ2014に切り替わりました！サン フェレオーロの畑の下部（標高400m～420m）にあるバルベーラと、少量のネッビオーロ。ドルチェットに比べ、バルベーラの強い酸と果実味、そしてネッビオーロの骨格を持った、体格の大きさを感じるアウストリ。先日完売となりました2013も非常に素晴らしかったのですが、今回の2014は、これまでのアウストリのイメージを吹き飛ばす存在感です。

2014年は夏の気温が低く雨が多いヴィンテージ、ドルチェットではニコレッタのイメージする成熟にはたどり着けず、、。サンフェレオーロは醸造自体行いませんでした。しかしバルベーラ＆ネッビオーロは、根本的に収穫時期がドルチェットより遅いこともあり、10月以降の日照を得られたことで、遅熟でしたがその分時間をかけて収穫ができたという、特別なヴィンテージ。熟成期間については言わずもがな(笑)ですが、抜栓直後からその香りの深さ、立体感、美しい酸と深い余韻に皆さん驚いていただけると思います。個人的感想ですが、これまでのアウストリの中で、間違いなく1番となるヴィンテージだと思います！

**Cascina Fornace** カッシーナ フォルナーチェ **≪ヴィンテージ変更≫**  ピエモンテークネオーサントステーファノ ロエーロ

会社名 が含まれている画像

自動的に生成された説明**Roero”Valdovato”2014ロエーロ “ヴァルドバート”** ≪新ヴィンテージ≫

先月ご紹介しましたカッシーナフォルナーチェ、ロエーロ2017がおかげさまで完売となりました！そこで今回新しいヴィンテージとして、ストックしておりました2014をリリースさせていただきます。ヴィンテージが逆転する事になってしまいますが、、汗。

リリース当時、まだまだロエーロの販売に苦戦していたエンリーコ（もちろんエヴィーノもです、、汗）。「2017という比較的軽やかなヴィンテージを先にリリースすることで、良年と言えるヴィンテージのリリースを遅らせる、、」、エンリーコがそう言いだしたときは正直驚きましたが、結果的に熟成期間を稼ぐことが出来ました。今後はこれまでストックしていたヴィンテージ2014→2015→2016と順番にリリースしていく予定です。

2014は冷涼なヴィンテージではありますが、砂地の多いロエーロでは雨の影響が出にくいこともあり、遅熟ながら収穫を遅らせて非常に良いブドウが収穫できた年でもあります。非常に繊細でありながら凝縮したタンニンには、やはり時間が必要だったと話す彼。リリースする順番を変えたことで、4年近い熟成期間を遂げた2014。抜栓してすぐにも溢れる華やかな香りと熟成による丸み、寒い年特有の繊細さ、複雑さ。それでいて、2017とは違う骨格や存在感も併せ持つ、ポテンシャルを感じる素晴らしいネッビオーロとなりました。

白のアルネイズだけでなく、徐々にリリースされるワインのレベルが上がり始めたフォルナーチェ、今年のリリースはまだもう少し先となりますが、非常に期待できるワインばかり。今回入荷量が少なく申し訳ありませんが、ぜひ覚えていただきたいワインの一つです。

**Vittorio Graziano** ヴィットーリオ グラツィアーノ エミリア＝ロマーニャーモデナーカステルヴェートロ ディ モデナ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ワイン名 | ヴィンテージ | 種類 | 容量 | 上代（税別） | メモ |
| **Ripa di Sopravento**  リーパ ディ ソプラヴェント  ≪新ヴィンテージ≫ | **21** | 白  微泡 | **750ｍ**ｌ | **\3,500** | トレッビアーノ　モデネーゼ、トレッビアーノ　ディ　スパーニャ、樹齢16～30年。収穫後ごく短期間のマセレーションを行いながら醗酵。冬の気温によって醗酵が止まり、3~4月の気温の上昇に合わせてボトル詰め、瓶内で醗酵を終える。スボッカトゥーラ（オリ抜き）は行わずにリリース。凝縮した2021、体格の大きさは感じるものの、飲み心地の良さは相変わらず。とてもクリーンでフレッシュさを感じるヴィンテージ。 |
| **Smilzo**  スミルツォ  ≪新ヴィンテージ≫ | **(20/21)** | ロゼ  微泡 | **750ｍ**ｌ | **\3,500** | ランブルスコ　ソルバーラ、、他、樹齢16～30年。収穫後、果皮と共に醗酵が始まるのを待つ。圧搾後も醗酵が進み、気温の低下とともに醗酵速度が止まる。そのまま春先までタンク内で熟成。3~4月の気温の上昇に合わせてボトル詰めを行い、瓶内で自然に醗酵がスタート。その後、スボッカトゥーラ（オリ抜き）は行わずにリリース。  2019は極僅か、2020はリリースのなかった久しぶりのスミルツォ。凝縮した2021のモストに、やや残糖の残る2020を加えてビン内再醗酵という、ヴィットーリオらしさあふれるロゼ。 |
| **Lambrusco**  **”Fontana dei Boschi”**  ランブルスコ “フォンタナ デイ ボスキ”  ≪新ヴィンテージ≫ | **20** | 赤  微泡 | **750ｍ**ｌ | **\3,500** | ランブルスコ　グラスパロッサ主体、樹齢16～30年。  収穫後、果皮と共に約1週間、野生酵母による醗酵。冬の気温によって醗酵が止まり、3~4月の気温の上昇に合わせてボトル詰め、瓶内で醗酵を終える。スボッカトゥーラ（オリ抜き）は行わずにリリース。毎年の変化に合わせて、微妙に手法を変えるランブルスコ。味わいのバランスはヴィットーリオのみぞ知る、唯一無二のランブルスコ。 |
| **★Tarbianaaz**  タルビアナーツ  ≪新ロット・180本≫ | **(17)** | 白 | **750ｍ**ｌ | **\4,900** | トレッビアーノ　モンタナーロ、樹齢16～30年。非常に熟度の高いモンタナーロのみを選別し収穫。除梗したのち木樽にて果皮と共に野生酵母により醗酵を促す。醗酵が始まり果皮が浮き上がり始めても、パンチングダウンや櫂入れを一切行わず、2か月以上果皮と共に醗酵を行う特別な白。3年前にリリースされた2017、ヴィットーリオ自身が「納得できるまで」彼のセラーで密かにストックされていたロット。猛暑でピーキーな酒質が、熟成でこれほど素晴らしくなることに驚かされます。 |
| **★Brutsprintstin**  ブルットスプリングスティン  ≪新ロット・200本≫ | **16** | 白泡 | **750ｍ**ｌ | **\4,600** | トレッビアーノ モデネーゼ、樹齢30年。リーパ ディ ソプラヴェントと同様に醗酵を進め、残糖分が高い状態で、荒いオリを取り除いてボトル詰め。瓶内で24か月以上の熟成。緩やかに瓶内で醗酵が進み、やや糖分を残した状態で安定化。オリ抜き（デゴルジュマン）を行い24ヶ月の熟成。某有名ロックシンガーの名前から、ダジャレ好きのヴィットーリオらしいネーミング。穏やかな発泡と、心地の良い果実味、瓶内醗酵の極限ともいえる独自の手法で造られるスプマンテ！ |
| **Saxagher**  サクサゲル | **-** | 赤ワイン  ヴィネガー | **375ml** | **\1,800** | マルボ ジェンティーレ、その他6種類の地ブドウで造られるワイン「サッソスクーロ」を醸造する過程で、揮発酸が高くなったものを酢酸醗酵させたもの。  ※複数のヴィンテージが注ぎ足されています。 |

**Corva Gialla**コルヴァ ジャッラ ラツィオーヴィテルボールビリアーノ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ワイン名 | ヴィンテージ | 種類 | 容量 | 上代（税別） | メモ |
| **★Bianco**  **ビアンコ**  ≪新ヴィンテージ・180本≫ | **21** | 白 | **750ｍ**ｌ | **\3,700** | トレッビアーノ トスカーノ、プロカーニコ、ヴェルメンティーノ、,他、樹齢8年。成熟の早いヴェルメンティーノのみを先に収穫し果皮と共に3日間、その他のブドウはすぐに圧搾し、醗酵が進んだモストに加えて醗酵、テラコッタ製のタンクにて醗酵・熟成。果実と酸のバランス、飲み心地を意識した白。 |
| **★Bianco “Amber”**  **ビアンコ “アンバー”**  ≪新ヴィンテージ・200本≫ | **20** |  | **750ｍ**ｌ | **¥4,500** | グレケット、樹齢10～20年。近所の農業学校の生徒と共に栽培を行ったグレケットを引取り、実験的に醸造。収穫後、果皮と共に木樽にて14日間の醗酵。圧搾後500Lのトノーにて12か月、ボトル詰め後、約6カ月の熟成。果皮が厚くタンニン豊かなグレケットの個性を引き出した醸造。味わいの強さ、骨格を持った白。 |
| **Rosato**  **ロザート**  ≪新ヴィンテージ≫ | **21** | ロゼ | **750ｍ**ｌ | **\3,200** | モンテプルチァーノ60％、サンジョヴェーゼ40％、樹齢5～8年。サンジョヴェーゼのみ短時間、果皮とともに醗酵をスタート。圧搾後、直接プレスしたモンテプルチァーノのモストを加えて醗酵を終え、そのまま6か月の熟成。軽快で心地よいロゼ。 |
| **Rossetto**  ロッセット  ≪新ヴィンテージ≫ | **21** | 赤 | **750ｍ**ｌ | **\3,200** | サンジョヴェーゼ、樹齢8年。収穫したブドウを果皮と共に2週間、野生酵母による醗酵。木樽にて12か月の熟成。意味合いとしては「小さなロッソ」という意味合い。ロッソとは対照的な「飲み心地、軽やかさ」を意識して造られる赤。ロッソにはない軽快さ、フレッシュさを感じる赤。 |
| **★Rosso**  ロッソ  ≪新ヴィンテージ・240本≫ | **17** | 赤 | **750ml** | **¥3,500** | サンジョヴェーゼ、樹齢5年。丘の上、より表土が少ない区画より収穫した高品質のサンジョヴェーゼ。果皮と共に3週間、野生酵母による醗酵を促す。圧搾後、木樽にて18か月の熟成。  猛暑のヴィンテージらしい香りとヴォリュームが、熟成したことで均衡を持つ。昨年に続き本当に素晴らしい味わい。入荷量が少なかったことが悔やまれます、、。 |
| **Cereza**  チェレーザ | **20** | 赤 | **750ｍ**ｌ | **¥2,800** | チリエジョーロ、樹齢8年。収穫したブドウは除梗せず、空気に触れない状態にて45日間もの長期間マセレーションと醗酵を行い、圧搾後木樽にて12か月の熟成。サンジョヴェーゼの補助品種として知られるブドウでありながら、その個性的な果実味、柔らかいタンニンを表現したチリエジョーロ。豊富でありながらも果実的なタンニン、そして線の柔らかさと繊細さ、軽やかさ、ブドウの個性を明確に表現。 |
| **Poggio Pastene**  ポッジョ パステネ | **14** | 赤 | **750ml** | **¥5,500** | サンジョヴェーゼ、樹齢4年。リゼルヴァに当たる赤。ロッソと同じ丘の上の畑より収穫。決して恵まれない年であったものの、ごくわずかには素晴らしい成熟を見せたサンジョヴェーゼのみを選抜して醸造したもの。木樽にて24か月の熟成。 |

**Bonavitaボナヴィータ**  シチリアーメッシーナーファーロ スーペリオーレ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ワイン名 | ヴィンテージ | 種類 | 容量 | 上代（税別） | メモ |
| **Rosato**  ロザート  **≪新ヴィンテージ≫** | **2020** | ロゼ | **750ｍ**ｌ | **￥3,300** | ネレッロ マスカレーゼ、ネレッロ　カプッチョ、ノチェーラ、樹齢30～55年。  収穫後果皮と共に12時間、醗酵が始まるのを待ってから圧搾。一部セメントタンクにて醗酵を行う。果皮のタンニン、エキスを持った熟成の可能性を感じるロゼ。リリースより2年の熟成期間によって、素晴らしい状態になりました。気温の高いシチリアで、収穫を10月中旬まで待てることにも驚きます。完熟した果皮の持つ香り、複雑さ。魅力的なロザート。 |
| **Faro　　　DOC**  ファーロ  **≪新ヴィンテージ≫** | **2016** | 赤 | **750ｍ**ｌ | **￥4,800** | ネレッロ マスカレーゼ、ネレッロ　カプッチョ、ノチェーラ、樹齢30～55年。  収穫後、一部除梗せず果皮と共に大樽で40日間、ゆっくりと醗酵が進む。圧搾後、そのまま12か月大樽にて熟成。セメントタンクに移し12か月、ボトル詰め後4年以上。熟成期間を経たことも相まって素晴らしい状態です。 |

**San Fereolo サン フェレオーロ** ピエモンテ―クネオードリアーニ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ワイン名 | ヴィンテージ | 種類 | 容量 | 上代（税別） | メモ |
| **Austri Langhe DOC Rosso**  アウストリ  ≪新ヴィンテージ≫ | **2014** | 赤 | **750ｍ**ｌ | **\4,800** | バルベーラ85％、ネッビオーロ15%、樹齢40年。サンフェレオーロの畑よりやや低い420mの畑。果皮とともに4週間以上、（果帽を沈めた状態で）開放式の大樽にて醗酵。圧搾後、大樽にて24か月、ボトル詰め後60か月熟成。サン フェレオーロと同じ概念で造られるバルベーラ、ドルチェットには表現しえない酸の美しさ、繊細で複雑さを持ったタンニン、余韻の美しさ。ドルチェットにはできなかった、10月中旬以降の遅い収穫によって生まれた尊大な香りと奥行き、これまでのアウストリで間違いなくトップと呼べる素晴らしい味わい。 |
| **1500ml** | **¥11,000** |
| **La Lupa**  ラ ルーパ | **2021** | ロゼ | **750ｍ**ｌ | **¥3,900** | ドルチェット90%、トラミネール アロマティコ10%。  ドルチェットは収穫後、直接圧搾し果汁のみの状態で醗酵。トラミネールは完熟したものを果皮と共に約2週間醗酵したものをアッサンブラージュ。ドルチェットの果実的な柔らかさと、トラミネールの強いアロマと香り、個性的でありながらシンプルに楽しめるワイン。 |
| **Valdiba Dogliani Superiore DOCG**  ヴァルディバ | **2020** | 赤 | **750ml** | **¥3,500** | ドルチェット、樹齢30~40年。果皮と共に1週間程度、ステンレスタンクにて醗酵を促す。そのままタンクで12か月、ボトル詰め後6カ月の熟成。サン フェレオーロの畑のドルチェット。木樽を通さずにドルチェットの素顔ともいえる親しみやすさ、飲み心地を意識した、ある意味「ドリアーニらしい」ドルチェット。 |
| **Vigne Dolci Dogliani DOCG**  ヴィーニェ ドルチ | **2020** | 赤 | **750ｍ**ｌ | **\3,900** | ドルチェット、樹齢3~40年。果皮と共に1週間程度、ステンレスタンクにて醗酵を促す。そのままタンクで12か月、ボトル詰め後12カ月の熟成。木樽を通さないヴァルディバと、同じ手法で造られたアルタ ランガのドルチェット。サン フェレオーロとは違うドルチェットの繊細さ、軽やかさを表現したワイン。 |
| **San Fereolo**  **Dogliani Superiore DOCG**  サン フェレオーロ | **2015** | 赤 | **750ｍ**ｌ | **¥4,800** | ドルチェット、樹齢50～70年。選抜されていない様々なドルチェットのクローンが残る、ピエディ　フランコ(自根)の畑を含む。完熟した果実、開放式の大樽にて40日、果帽を沈めた状態で醗酵。圧搾後大樽にて約2年間の熟成。ボトル詰め後約5年以上。徹底的な時間を費やしリリースされる、唯一無二のドルチェット。 |
| **1500ml** | **¥11,000** |
| **Il Provinciale**  **Langhe DOC Rosso**  イル プロヴィンチァーレ | **2016** | 赤 | **750ｍ**ｌ | **\4,400** | ネッビオーロ、樹齢40年。果皮と共に3週間以上、開放式の木樽にて緩やかに醗酵が始まるのを待つ。圧搾後、大樽にて24か月、ボトル詰め後36か月の熟成。ニコレッタの愛するピエモンテ、古き良きバローロへのオマージュともいえるワイン |

**Cascina Fornace** カッシーナ フォルナーチェ ピエモンテークネオーサントステーファノ ロエーロ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ワイン名 | ヴィンテージ | 種類 | 容量 | 上代（税別） | メモ |
| **Roero Valdovato DOCG**  ロエーロ“ヴァルドヴァート”  ≪新ヴィンテージ≫ | **2014** | 赤 | **750ｍｌ** | **\3,800** | ネッビオーロ、樹齢55～60年、一部ピエ ディ フランコ(自根)の畑。果皮と共に2週間程度セメントタンクにて醗酵。圧搾後、500L及び1000Lの木樽にて木樽にて24カ月の熟成。砂質のネッビオーロのもつ香りの高さ、冷涼な2014らしい繊細さ、複雑さ。長い熟成期間を取ったことで、理想的な状態にたどり着きました。 |
| **Nebbiolo“Viscà”**  ネッビオーロ ”ヴィスカ“ | **2020** | 赤 | **1000ｍ**ｌ | **￥3,300** | ネッビオーロ、樹齢25年~。果皮と共に約4日、野生酵母による醗酵を促す。500Lの木樽にて12か月の熟成。醸造過程でSO2など一切添加を行わない。ネッビオーロの果実感を尊重した、飲み心地重視の赤。 |

**èVinoエヴィーノ**　イタリアワイン輸入・卸売 〒330-0064　さいたま市浦和区岸町4－11－11 TEL：048-799-3678 Mail：info@evino33.com